# 同一メールアカウントの追加登録

サーバーの移行時などで、同一のメールアカウントを新たに追加したい場合、Outlook 2016 では同一のメールアカウントの登録 は「アカウントの追加」から行えません。

プロファイルを追加してメールアカウントを設定することで、同一のメールアカウントの追加が行えます。 なお、プロファイルを追加すると、Outlook 起動時にプロファイルの選択画面が表示されるようになります。 ※参照手順:STEP10

### ステップ1 コントロールパネルからメール設定

#### ※Outlook 2016 を立ち上げている場合は、終了させてください。

ご利用の PC の[スタート]ボタンから「コントロールパネル]にアクセスします。



Mail(Microsoft Outlook 2016) をクリックします。

※表示方法が[カテゴリ]になっている場合には、[小さいアイコン]または[大きいアイコン]に変更してください。

	すべてのコントロール パネル項目 🖡	◆ 4 コントロールパネルの検索
コンピューターの設定を調整します		表示方法: 小さいアイコン 🔻
🗿 Bluetooth Local COM	▼ Flash Player (32 ビット)	🛓 Java (32 ビット)
Mail (Microsoft Outlook 2016) (3	🗃 Realtek HD オーディオマネージャ	🐻 RemoteApp とデスクトップ接続
🖏 Windows Anytime Upgrade	Windows CardSpace	Mindows Defender
🖉 Windows Update	🔗 Windows ファイアウォール	👜 Windows モビリティ センター
🏲 アクション センター	💮 インターネット オプション	4 インデックスのオプション
図 インテル(R) HD グラフィックス		◎ キーボード
〇 コンピューターの簡単操作センター	<b>ジ</b> サウンド	1回 システム

## ステップ2 プロファイルの作成

[プロファイルの表示]をクリックします。

€子メー,	ル アカウント	S
	電子メール アカウントとディレクトリを設定します。	電子メール アカウント(E)
データファ	ร <sub>้</sub> างน	
63	電子メールメッセージとドキュメントを保存するために使用す るファイルの設定を変更します。	データファイル(F)
10771.		<b></b>
	電子メールアカシントとアータンパイルの複数のクロンパイルを 設定します。通常は、1 つのプロファイルだけが必要です。	プロファイルの表示(S)
		(

[追加]をクリックして、新しいプロファイル名を入力し、[OK]をクリックします。

プロファイル名は、新しく追加したメールアカウントが判別できる任意の名称をご入力ください。日本語の入力も可能です。

メール     X       全般	
このコンピューターにセットアップされたプロファイル(0):	
Outlook	
這加(D) 削除(E) プロパティ(R) コピー(Y)	
Microsoft Outlook の起動時に使用するプロファイル:	◎ 新しいプロファイル
<ul> <li>● 使用するプロファイル(U)</li> </ul>	③ 新しいプロファイルの作成 OK
Outlook	プロファイル名(N): キャンセル
OK キャンセル 適用(A)	New_butlook

# ステップ3 アカウントの追加

[自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする(手動設定)]にチェックを入れて[次へ]をクリックします。

		L
) 電子メール アカウント( <u>A</u> )		
名前( <u>)</u> ):		
	例: Daiki Matsumoto	
電子メール アドレス(E):		
	例: daiki@contoso.com	
バスワード(P):		
パスワードの確認入力(工):		
	インターネット サービスプロバイダーから提供されたパスワードを入力していたさい。	
自分で電子メールやその他の	)サービスを使うための設定をする (手動設定)( <u>M</u> )	
]	ann ann an tha ann ann ann ann ann ann ann ann ann a	

### [POP または IMAP]にチェックを入れて[次へ]をクリックします。

アカウントの追加	
アカウント タイプの選択	芯
<ul> <li>Office 365(F)</li> <li>Office 365 アカウントの自動設定</li> </ul>	
メール アドレス(E): 例:daiki@contora.com	
POP または IMAP(P) POP または IMAP 電子メール アカウントの詳細設定  C Exchange ActiveSync(A)	
Exchange ActiveSync を使用するサービスの詳細設定  その他(O)  以下の一覧に示されている連種のサーバーに接続します	
Fax Mail Transport	
	〈 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル ヘルブ



### <u>POP 接続の設定</u>

各項目を入力した後、[詳細設定]をクリックします。

モナメール パイレス(E): サーバー情報 アカウントの種類(A): 受信メール サーバー(I): 送信メール サーバー (SMTP)(O): メール サーバーへのログオン情報 マカウントタ(II)・	POP3	アカウント設定のテスト(T)      「次へ〕をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする     (5)      新しいメッセージの配信先:      ④ 新しい Outlook データ ファイル(W)      ① 既存の Outlook データ ファイル(X)
パスワード(P):	*******	参照(5)
☑ パスワ	ードを保存する(R)	

ユーザー情報			
<b>夕</b> 益	お名前や企業名などを記入		
<b>石</b> 即	(日本語入力可)受信者側で表示されます。		
    	メールアドレス		
电丁 <i>入 ̄ル/ ヽレ∧(こ)</i>	(コントロールパネルで登録したアカウント@ドメイン名)		
サーバー情報(POP 接続用の設定)			
アカウントの種類(A)	POP3		
	POP サーバーの IP アドレス、または pop.ドメイン名		
文信スールッーハー(1)	(サーバー移行中の方は IP アドレスを入力)		
送信J_IH_I(CMTD)(の)	SMTP サーバーの IP アドレス、または smtp.ドメイン名		
	(サーバー移行中の方は IP アドレスを入力)		
フキウ、トタ (11)	メールアドレスを入力		
アルワノト石(し)	(@の前部分のみ入力されているので @ドメイン名を追記)		
パスワード(P)	コントロールパネルでユーザー登録した際に設定したパスワードを入力		
パスワードを保存する(R)	チェックを入れます。		
メールサーバーがセキュリティで保護された パスワード認証(SPA)	チェックは入れないでください。		

### IMAP 接続の設定

各項目を入力した後、[詳細設定]をクリックします。

ユーサー1首報		アカワント設定のテスト
名前(Y):	新しいサーバー用	アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧 します
電子メール アドレス(E):	200000000000000000000000000000000000000	04.9.
サーバー情報		アカウント設定のテスト(T)
アカウントの種類(A):	IMAP	
受信メール サーバー(I):		□ [次へ]をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする (S)
送信メール サーバー (SMTP	P)(O):	
メール サーバーへのログオン	/情報	
アカウント名(U):		
パスワード(P):	****	オフラインにしておくメール: すべて
E	マ パスワードを保存する(R)	
ニメール サーバーがセキュリ	ティで保護されたパスワード認証 (SPA) に	対応し

ユーザー情報				
夕前	お名前や企業名などを記入			
	(日本語入力可)受信者側で表示されます。			
南フリールフドレフ/こ)	メールアドレス			
电丁 <i>入一ルパトレス</i> (E <i>)</i>	(コントロールパネルで登録したアカウント@ドメイン名)			
サーバー情報(POP 接続用の設定)				
アカウントの種類(A)	ΙΜΑΡ			
24/2 / 1 + 1 / / / / / / / /	IMAP サーバーの IP アドレス、または imap.ドメイン名			
文信メールリーハー(1)	(サーバー移行中の方は IP アドレスを入力)			
送信メ_=サ_=バ_ (CMTD)(の)	SMTP サーバーの IP アドレス、または smtp.ドメイン名			
	(サーバー移行中の方は IP アドレスを入力)			
メールサーバーへのログイン情報				
フカウ、よ夕 (口)	メールアドレスを入力			
アルウノト石(0)	(@の前部分のみ入力されているので @ドメイン名を追記)			
パスワード(P)	コントロールパネルでユーザー登録した際に設定したパスワードを入力			
パスワードを保存する(R)	チェックを入れます。			
	既存のメールを同期させておく期間を決めます。			
オフラインにしておくメール	※初期設定では「すべて」となっています。			
	「1 か月、3 か月、6 か月、12 か月、24 か月」から選択できます。			

[送信サーバー]のタブで「送信サーバー(SMTP)は認証が必要」にチェックを入れ、「受信メールサーバーと同じ設定を使用する」に チェックを入れます。

\_

)インタ	ターネット電子>	メール設定
全般	送信サーバー	詳細設定
区送信	言サーバー (SMTI	P) は認証が必要(O)
۲	受信メール サーノ	(-と同じ設定を使用する(U)
0	次のアカウントとハ	スワードでログオンする(L)
	アカウント名(N):	
	パスワード(P):	
		□ パスワードを保存する(R)
	セキュリティで	保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q)
0	メールを送信する	前に受信メール サーバーにログオンする(I)
		UK +7/2/

# ステップ6 インターネット電子メール設定:詳細設定

受信サーバー、送信サーバーのポート番号を入れ、[OK]をクリックします。

### <u>POP 接続の設定</u>

	送信サーバー詳細設定
サーバー	-のポート番号
受信	サーバー (POP3)(I): 110 標準設定(D)
E	]このサーバーでは暗号 <mark>化された接</mark> 続 (SSL/TLS) が必要(E)
送信	サーバー (SMTP)(O): 587
15	も用する暗号化接続の種類(C): なし 💽
サーバー	-094/LP0F(T)
短い	~/ 長い 1分
配信一	in presentation in the second se
🔽 4	ーバーにメッセージのコピーを置く(L)
	ブサーバーから削除する(R) 14 🚖 日後
IF	[削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)
Adda to the second s	

	POP 設定の場合	STARTTLS を使用する場合	SSL を使用する場合
受信サーバー(POP3)(I)	110(規定値)	設定なし	995
このサーバーは暗号化された接	エーックナン		エーックあり
続(SSL)が必要(E)	テエックなし	_	J 1 J J 00 J J
送信サーバー(SMTP)(O)	587	587	465
使用する暗号化接続の種類 (C)	なし	TLS	SSL
サーバーのタイムアウト(T)	規定値は[1分]で設定されているので任意で変更		
サーバーにメッセージのコピーを	: チェックを入れると受信後もサーバーに残り、Web メールでの確認や、他の PC での受信も可		
置〈(L)	能となりますがサーバー容量が上限に達して受信できなくなる場合がございます。		
サーバーから削除する(R) [ ]日後	上記にてチェックが入っている場合、サーバーから削除する日数を指定できます。		
「削除済みマイニム」から削除さ	こちらにチェックが入っていないと受信メールを削除した後もサーバー内に残り続けて容量を圧		
[門际済のアイテム]から削除と カたら、サーバーから削除(M)	迫しますので、コピーを置くにチェックを入れた場合には、こちらにもチェックを入れることを推奨		
	いたします。		

### <u>IMAP 接続の設定</u>

サーバー	ーのポート番号			
受信	サーバー (IMAP)(I)	: 143	標準設定(D)	100
15	使用する暗号化接続	の種類(E):	なし	
送信	サーバー (SMTP)(C	): 587		
15	使用する暗号化接続	の種類(C):	なし	
サーバ- 短い	-ወタイムアウト(T) – - ,	長い 1分		
フォルダ ルード	ー ^ フォルダーのパス(F)	:		
送信済	みアイテム 信済みアイテムのコと	2-を保存し	ない(D)	
削除済	みアイテム		0.01	
■ア 肖 さ	イテムを削除対象とし 削除対象としてマークな れたときに完全に削除 ンライン中にフォルダー	ノてマークする されたアイテム 余されます。 -を切り替えた	が、自動的には移動し は、メールボックス内の 55アイテムを消去する(	ない(K) アイテムが消去 P)

	IMAP 設定の場合	STARTTLS を使用する場合	SSL を使用する場合
受信サーバー(IMAP)(I)	143(規定値)	設定なし	993
このサーバーは暗号化された接続 (SSL)が必要(E)	チェックなし	_	チェックあり
送信サーバー(SMTP)(O)	587	587	465
使用する暗号化接続の種類(C)	なし	TLS	SSL
サーバーのタイムアウト(T)	規定値は[1分]で設定されているので任意で変更		
送信済みアイテムのコピーを保存しない	Ŋ初期値ではチェックは入っていません。※チェックを入れると送信したメールが保存され		
(D)	なくなりますのでご注意ください。		
アイテムを削除対象としてマークする	<b>る</b> 初期値ではチェックは入っていません。チェックを入れると削除対象アイテムは自動的に		
が、自動的には移動しない(K)	は削除されず、手動でアイテムを消去したときに削除されます。		
オンライン中にフォルダーを切り替えたら			
アイテムを消去する(P)			

アカウント設定の画面に戻りますので、[次へ]をクリックします。

ユーザー情報		アカウント設定のテスト
名前(Y):	新サーバー用	アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお載
電子メール アドレス(E):	and the state of the	U\$9.
サーバー情報		アカウント設定のテスト(工)
アカウントの種類(A):	POP3 +	7.0001000000000
受信メール サーバー(I):	AND 10.0989.0	<ul> <li>[次へ] をクリックしたらアカウント設定を目動的にテストする (S)</li> </ul>
送信メール サーバー (SMTP)(O):	(25. (2. (28)))	新しいメッセージの配信先:
メール サーバーへのログオン情報		◎ 新しい Outlook データファイル(W)
アカウント名(U):	union of the section	○ 既存の Outlook データファイル(X)
パスワード(P):	******	参照(S)
マパス	ワードを保存する(R)	
メール サーバーがセキュリティで保 ている場合には、チェック ボックスを	護されたパスワード認証 (SPA) に対応し たオンにしてください(Q)	

# ステップ7 テストアカウント設定

受信・送信の接続テストが行われます。[状況]が[完了]と表示されたら、[閉じる]ボタンをクリックします。

へてのアストが売り しました。 [用しる] セジリックして続け	TU(VEEN	甲止(S) 閉じる(C)
177 IJ-	·平田	
タスク ✓ 受信メール サーバー (POP3) へのログオン ✓ テスト電子メール メッセージの送信	衣玩 完了 完了	

STEP6 で SSL/TLS の設定にした場合には、セキュリティ証明書に関する警告が表示されますので、[はい]をクリックします。 ※サーバーの証明書のドメイン名とご利用メールアドレスのドメイン名が異なるため、警告が表示されます。 ご利用サーバーは共用サーバーのため証明書のドメイン名は共用サーバー名でのご利用となり、問題はございません。

インター	ーネット セキュリティ 警告			
	接続しているサーバーは、確認できないセキュリティ証明書を 使用しています。			
	証明書チェーンは処理されましたが、信頼プロバイダーが信頼していないルート証明書で強制終了しました。			
	証明書の表示(v)			
	このサーバーの使用を続けますか?			
	[\$1.1(Y) [11.17](N)			

インタ	ーネット セキュリティ 警告 🛛 🛛 🕅
	接続しているサーバーは、確認できないセキュリティ証明書を 使用しています。
	対象のプリンシパル名が間違っています。
	証明書の表示(V)
	このサーバーの使用を続けますか?
	(はい(Y) いいえ(N)
-	

# ステップ8 アカウント設定の完了

[すべて完了しました]と表示されますので、[完了]ボタンをクリックします。

アカウントの変更		
すべて完了しました		
アカウントのセットアップに必要な情報がすべて入力されました。		
	< 戻る(B) 完了	ر الاس الاس

### ステップ9 プロファイルの設定

旧サーバーのメールアカウントと併行して利用する場合は、[使用するプロトコルファイルを選択する]にチェックを入れて[適用]、 [OK]をクリックします。

このコンピューターにセットアップされた	プロファイル(0):
New_outlook Outlook	*
	-
追加(D) 削除(E) プロパラ Microsoft Outlook の起動時に使用するス	Fイ(R) □ピー(Y) fロファイル:
<ul> <li>● 使用するプロファイルを選択する(P)</li> <li>○ 常に使用するプロファイル(U)</li> </ul>	
Outlook	*

## ステップ10 Outlook 2016 の起動(プロファイルの選択)

Outlook 2016を起動すると、プロファイルの選択画面が表示されます。

既存のメールアカウントを開く場合には、[Outlook]、新たに追加したアカウントを開きたい場合は STEP2 で設定したプロファイル 名を選択して[OK]をクリックします。※別のアカウントを開きたい場合、一度 Outlook を閉じて開きなおします。

プロファイルの選択		<b>X</b>
プロファイル名(N):	Outlook	/作成(W)
	New_outlook	
	Outlook	
	0K \$17/17/1	77:00000
	41200	xx xx (0) xx
プロファイルの読み込み	<b>†</b>	

#### メールサーバー名(ホスト名)についてのご注意点

ご利用のメールソフトの種類によっては、SSL 証明書の内容確認を求めるポップアップ表示が発生いたします。

ポップアップが表示された場合、「次回以降もこの証明書を有効にする」等のボタンを押すことにより送信や受信は可能となります が、表示されない場合は、POP 受信/IMAP 受信/SMTP 送信のメールサーバー情報を以下へご変更をお願いいたします。 詳細につきましては以下のガイドをご参照ください。

#### コントロールパネル 新バージョン ※契約者・ドメイン管理者アカウントでログインした場合

- 1. コントロールパネルヘログイン
- 2. 左メニューの[ユーザー]から、該当のユーザーの[切替]をクリックします。
- 3. マイアカウントページ内の「メール情報」から「接続時に証明書エラーが発生する場合」を確認します。
- 4. 右横の「コピー」のアイコンをクリックすると文字列をコピーできます。
- または
  - 1. コントロールパネルヘログイン
  - 2. 左メニューの[メール]から、該当のメールアドレスの文字列をクリックします。
  - 3. メール情報ウィンドウ内の「接続時に証明書エラーが発生する場合」を確認します。

#### コントロールパネル 旧バージョン ※契約者・ドメイン管理者アカウントでログインした場合

- 1. コントロールパネルヘログイン
- 2. 左メニューの[ユーザー]から、該当のユーザーの[表示]をクリックします。
- 3. ユーザー情報ページ内の「eメール情報」から「接続時に証明書エラーが発生する場合」を確認します。

	mail.blue.shared-server.net	
	mail.red.shared-server.net	
	imap.blue.shared-server.net	
IMAP 受信サーハー	imap.red.shared-server.net	
	mail.blue.shared-server.net	
SMTP 送信サーハー	mail.red.shared-server.net	